

森林・林業・木材産業づくり交付金 (路網整備地域連携モデル)の事業概要

近年の公共土木工事の減少に加え、経済情勢が急速に悪化する中で、中小の建設事業者の経営環境は厳しい状況にあり、雇用機会の創出が課題となっていました。また、持続可能な森林資源の活性化を図るためには林内路網の整備により成熟する森林資源を循環的に利用していくことが重要です。

この交付金は、建設事業者の能力を活かし、民有林内の路網整備の推進を図るために実施する「作業道の整備」に対し交付金が交付されるものです。

【事業の概要】

路線名	林道区分	幅員(m)	延長(m)	計画総事業費(千円)	道費補助金(千円)
婦美第1号	基幹作業道	3.0	2,800	92,300	89,740
婦美第2号			1,400		
婦美第3号			610		
婦美二			1,600		
4路線合計			6,410		

路網の種類と役割

林内路網を形成する道の種類は、「林道」、「作業道」及び「作業路」がありその開設目的や利用形態等に依り、適切に配置し、効果的・効率的な林内路網を形成することが重要です。

【林道】

林道は、森林へのアクセスを確保する基盤道であるため、コンクリートよう壁などの恒久構造物を設置し、長期にわたり使用できるように整備します。

【作業道】

作業道は、主伐やその跡地への植栽から下刈りまでの保育期間（5年程度）の利用などを目的に開設します。低コストな木柵等の構造物を設置します。

【作業路】

作業路は、間伐など、一時的な実施を行う地区に整備します。このため、構造物もほとんど施工しない最も低コストな道です。

森林の機能

①森林は『緑のダム』

森林は、落葉・落枝などの堆積物や土壌生物が多くすむ表土がスポンジのようになって、雨水をすみやかに地中に浸透させる働きがあります。この機能は裸地の3倍という報告があります。この機能により雨水はゆっくりと河川に流れることから、洪水や濁水が緩和されます。

このようなことから森林は『森のダム』といわれています。

水を蓄え浄化する



②『おいしい水』は森がつくる

森林が生み出す水は、雨水が地中に浸透する過程で水をろ過し、化学物質を吸い取って水を浄化しています。森林が生み出す水は汚れがなく、岩石の間を通ることによりミネラルを含みわたしたちの健康な生活に必要な飲料水になります。

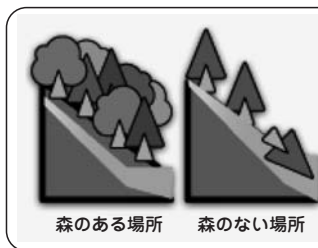
③森が魚を養う

森林から流れ出る水に含まれた豊かな栄養によって、海に生きる生物の生命を大きく支えます。魚類が豊かになっていきます。

④森林は流出する土砂量を抑制する

森林内は、落葉・落枝や草木、草などによって地表が覆われているため、降雨などによる土壌の浸食や流出が抑えられています。森林と裸地を比較した場合、土砂が流出する量は森林では裸地の150分の1という報告があります。

山崩れをふせぐ



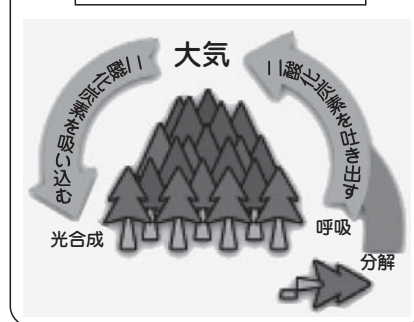
⑤森林は木材を生産します

木材はわたしたちの生活のあらゆる面に利用されています。木材を生み出す森林は、伐採しても適切な管理をすれば、何度でも再生が可能です。

⑥森林は地球温暖化防止に貢献

地球温暖化の主要な原因である二酸化炭素を森林は吸収・貯蔵しています。

地球温暖化を防ぐ



⑦その他の森林の機能

森林には美しい景観をはじめ、川のせせらぎや小鳥のさえずり等の音、すがすがしい香り、木の実やキノコの味覚など人の五感を通じて快適に感じさせてくれる働きがあります。そのため森林はレクリエーション活動や教育の場として活用していくことへの期待が高まっています。また、多様な野生生物が生息する場として重要な役割を果たしています。

近年では化石燃料の代替エネルギー（木質バイオマス等）として注目されています。